

報告日 令和6年2月2日					
報告回次 2日目					
令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	朝霞市			代表者名	富岡 勝則
担当者部署	総務部			連絡先電話番号	048-463-1274
担当者役職	主査	担当者氏名	大石 守	連絡先E-mail	
住所	351-8501 埼玉県朝霞市本町一丁目1番1号				
1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）					
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	宮崎 昌美				
評価	大変よい				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	2040年問題が将来的な問題ではなく喫緊の課題であること、それを踏まえた上でのDXの重要性・緊急性をわかりやすく解説していただきました。自治体での勤務経験もあることから職員が共感できるようなエピソードなど織り交ぜられ、大きく頷いて聴講する職員もいました。本市の総合計画を踏まえた提案や他市での実践事例紹介もされ、職員が今後の取組を考える上での参考になったと思います。 また、研修後に担当者とのディスカッションの時間を設けて今後の方針や進め方などに関する御助言をくださいました。				
アドバイザーへの要望事項					
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年1月30日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	17時00分	90
				活動時間（分）	390
3-2. 派遣場所	会場名	朝霞市役所	最寄駅	朝霞駅	
	所在地	埼玉県朝霞市本町一丁目1番1号	最寄駅からの交通手段	徒歩	
4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可					
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可			<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/</a>	
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者		属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		人数	
		職員（部課長職）		57 人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		デジタル化を推進している中、個々の職員に少しずつ必要性が認識され始めているように感じているが、各業務主管課（組織）での業務改善等に向けた取組へと昇華されている様子があまり見受けられない。現状に対する問題意識不足や改革への抵抗感、改革手法の知識不足等の解消が課題であり、管理監督者向けの研修実施が必要と考える。			
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		管理監督者が自治体DXを自分事と捉えた上で業務改善等の取り組み方や考え方を理解し、各部署においてデジタル化を含めた業務改善等の取組が活発となる。			
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）		管理監督者向け研修（テーマ：自治体DXで変わる朝霞市・変える朝霞市～20年後、スマートで活力に満ちたまちであるために～）			
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）		アンケートの回答を見ると、「DXの理解が深まった」・「デジタル化推進の意欲が高まった」という回答が多くを占めており、管理監督者にDXに関する意識に変革をもたらすことができた。（アンケート集計中のため、本報告書作成時点での分析です。）			

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	全庁的に取組を進めるには管理監督者だけでなく一般職員のマインドセットやBPRの手法の習得等が不可欠のため、引き続き庁内に向けた研修を重ねていくことが必要と考える。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 「DXの理解が深まった」・「デジタル化推進の意欲が高まった」という回答が多く、意識に変革をもたらすことができた。（アンケート集計中のため、本報告書作成時点での分析です。）	
５－３．今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	全職員がDXを自分事と捉えた上で業務改善等の取組方法や考え方を理解し、全庁にわたってデジタル推進意識が当たり前のものとなる。	

なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

